平成23年 3月10日

### 8番蛯沢儀弘議員

	7. 11. 12. 12.	
項目	要	答弁
森林整備計画について	・国際森林年にあたり、森林のマスタープランとな る市町村森林整備計画の策定予定は。	町長

# 一般質問通告書

平成23年 3月10日

### 9 番 畑 井 信 男 議 員

項目	要旨	答弁
農用地利用計画について	<ul><li>・農用地利用計画などは昭和47年策定のため時代に合わなくなっている。今新たに策定中の利用計画の進捗状況は。</li><li>・海外資本の農地取得について問題になっているが、町長はどのように考えているか。</li></ul>	町 長
水田有害鳥獣対策 事業について	・事業実施から3年目を迎えるが、対策内容と成果 は。また、今後の事業継続の見通しについてどの ように考えているか。	町 長

平成23年 3月10日

### 2 番 戸 濹 和 幸 議 昌

<u> </u>	F 1F T KK A	
項目	要旨	答弁
本町農業の今後の 位置づけについて	<ul><li>・将来の経営形態についてどのように考えているのか。</li><li>・既存農業への諸施策として土地基盤整備や、機械化の費用等に対する補助策を考えるべきでは。</li></ul>	町 長

一般質問通告書

平成23年 3月10日

1 番 長谷川 実 議 員

項目	要旨	答弁
農業人口について	・町内の農業人口が減少しており、高齢化や後継者 不足が深刻化している。本町の農業を守るため、 町として対策を講じなければならない時期にさ しかかっていると考えるが、町の今後の対策は。	町長

平成23年 3月10日

### 5 番 嶋 田 サツキ 議 員

項目	要	答弁
寺の沢川の水辺環 境について	<ul><li>・寺の沢川の環境整備について、これまでの経過と 町としての評価は。</li><li>・環境保全や景観から見た今後の対策について、ど のように考えているか。</li></ul>	町 長
猫・犬による被害 について	・猫や犬の糞や鳴き声などによる、町民への被害の 実態は。 ・これまでの行政としての対応と、今後の対策につ いて。	町 長
町立病院のあり方 について	<ul><li>・町立病院の理念について。</li><li>・町民の苦情としてどのようなものがあり、どう処理しているのか、また、今後どのように対応していくのか。</li></ul>	町 長

## 一般質問通告書

平成23年 3月10日

### 3 番 福本 誠一 議員

項目	要旨	答弁
農家への支援施策 について	・畜酪農家における乳用牛・肉用牛の個体 点から乳用牛及び肉用牛貸付事業の維 てどのように考えているか。	
景観対策について	・景観修景事業に係わる廃屋撤去の補助制を検討できないか。 ・農地・水・環境保全向上対策事業についる年度が最終年となるが、今後の町行政考えは。	いて平成2 町 長
企業誘致の町の取 り組みについて	・新しい雇用の場を確保する意味で、企業 務と思われますが、用地確保等について るのか。	

平成23年 3月10日

6 番	<b>計</b> 菅	一 議	員	
項	I	要	旨	答弁
朱太公住入居の安全対策は		に入居しているが、た おり心配の声が聞かた ではないか。 ・ユニバーサルデザイン 日本文化を大切にした	こあたり1棟が完成し、すで 火災時の避難経路が限られて れているため、改善するべき ンにより設計されているが、 た取組みも必要ではないか。 との部屋を設置してはどうか。	町長

# 一般質問通告書

平成23年 3月10日

### 7番岩澤史朗議員

1 TH 12	1	
項目	要旨	答弁
TPP (環太平洋連 携協定) の対応につ いて	<ul><li>・各地でTPPについての学習会をはじめTPP反対 集会などおこなわれている。黒松内町においても検 討できないか。</li><li>・黒松内町における影響について、(農業・酪農をはじ めとする影響について)</li></ul>	町 長
外国資本の土地・水 資源買占めを防ぐ 対策を	・近年後志管内においてもオーストラリア・中国など外国資本による土地・水資源など買い占めがおこなわれているが、本町における対策を早急に検討すべきと考える。町としての条例の作成をはじめ土地所有者に対する説明など実施すべきではないか。	町 長
防災無線の放送に ついて、一定のルー ルを作ることにつ いて	・防災無線の普及により、災害時はもとより町の広報 活動も前進している。反面、何が放送されるのかそ の基準が不透明ではないのではいか、一定のルール をつくるべきではないか。	町 長